

大塚米穀店 知的資産経営報告書
佐賀の農業を元気にしたい！



目次

あいさつ			
新代表あいさつ	・・・	3	
経営理念・ビジョン	・・・	4	
会社概要			
会社概要	・・・	5	
事業概要	・・・	5	
沿革			
大塚米穀店の沿革	・・・	6～8	
知的資産			
商品・こだわり（技術資産）	・・・	9～12	
スタッフ・新代表（人的資産）	・・・	13～15	
取り組み（組織資産）	・・・	16～18	
ネットワーク（関係資産）	・・・	19～23	
将来ビジョン			
現在の価値創造ストーリー	・・・	24	
取り巻く環境（外部環境）	・・・	25	
将来の価値ストーリー	・・・	26	
将来ビジョン（今後の取組内容）	・・・	27	
知的資産経営報告書について	・・・	28	

新代表あいさつ

こんにちは！

「農薬はできるだけ使わない」「化学肥料は減らして有機肥料で栽培する」お米作りのために手間をおしまない。こだわり農家さんが栽培された安心安全で美味しいお米。

「九州佐賀の肥沃な大地で真心込めて作ったお米をたくさんの人に食べてもらいたい」大塚米穀店は地元生産農家様に寄り添い意見を交換し、より付加価値の高いこだわりのお米の生産をお手伝いさせて頂き販売させていただいております。



あいさつ

経営理念・ビジョン

大塚米穀店は、佐賀の農業を元気にしたい！

農家とお客様の笑顔と幸せのために

九州佐賀から

美味しいお米をお届けします。

会社概要

会社概要

- 【代表者】大塚 芳成
- 【住所】佐賀県三養基郡みやき町東尾
- 【電話番号】0942-89-2227
- 【事業内容】米穀販売
- 【従業員】2名 パート2名



事業概要

- ・自ら足を運び、水・気候・環境に適した土地で栽培された米。
- ・拘って栽培されている農家から直接仕入れ農薬をなるべく使わない農家の米を優先的に取り扱っています。
- ・注文から発送までの迅速な仕組みが構築されています。
日々、農家を訪問し目利きを行っています。
- ・お米マイスターとしてのスキルを日々向上させています。



沿革

大塚米穀店の沿革

年代	出来事	トピック
S30年	初代 大塚貞男 大塚精米所創業 地域農家の糶摺り開始	家庭電化時代始まる (白黒TV、洗濯機、冷蔵庫) 1円硬貨・50円硬貨発行
S43年	二代目 大塚芳成 大塚米穀店開設 米の販売を開始	3億円事件 新三種の神器(カラーTV クーラー、自動車)
S52年	後継者 大塚乾祐 生誕	巨人 王選手 ホームラン 世界記録達成 白黒TV放送廃止 ピンクレディブーム
H18年	乾祐 修業を終えて、大塚米穀店入社	日本郵政公社発足 (H15) ライブドア事件 (H16) トリノオリンピック (H18) 第1回WBC開催 (H18) ふるさと納税開始 (H20)
H25年	乾祐 農産物検査員 資格取得	和食がユネスコの無形文化 遺産に登録 (H25)
H26年	米の全量買取開始 米の卸売り開始	消費税増税8% (H26)

沿革

大塚米穀店の沿革

年代	出来事	トピック
H27年	ふるさと納税返礼品開始 ネットショップ開始 食用玄米の選別開始 経営革新計画承認 テーマ: 付加価値の高い「お米ギフト商品」開発と販路拡大事業 小規模事業者持続化補助金採択 テーマ: 精米したての新鮮お米のギフトショップづくり事業	パリ同時多発テロ マイナンバー法施行 戦後70年 オバマ大統領・キューバ会談
H28年	ものづくり補助金採択 テーマ: 生産農家の消費者直売を支援する新たな製法サービスの開発 小規模事業者持続化補助金採択 テーマ: 味と鮮度にこだわった業務用「鮮度保持米」商品開発と販路開拓事業	熊本地震 オバマ大統領 広島訪問 リオオリンピック 米大統領選挙でトランプ氏勝利
H29年	小規模事業者持続化補助金採択 テーマ: 忙しい主婦の方のための「新たな無洗米」新商品開発事業 無洗米販売開始	日本人初9秒台(桐生祥秀氏) 九州北部豪雨 将棋の藤井四段が29連勝 トランプ米政権発足

沿革

大塚米穀店の沿革

年代	出来事	トピック
H30年	乾祐・ななせ夫婦で3つ星お米マイスター資格取得 生産者からもち麦の買取りを開始 過去最高の業績	日産ゴーン会長逮捕 財務省の森友文書改ざん 平昌五輪 羽生結弦選手連覇 米朝史上初の首脳会談
R元年	乾祐 5つ星お米マイスター資格取得 みやき町ふるさと納税制度から除外 伊万里市ふるさと納税返礼品開始 ものづくり補助金採択 テーマ:独自の精麦技術による商品開発及び麦生産農家の販路拡大事業	新元号:令和 ラグビーW杯日本大会 消費税増税10% 首里城火災 米大統領初訪朝 ノートルダム大聖堂炎上 イチロー選手引退
R2年	みやき町ふるさと納税制度復活 江北町ふるさと納税返礼品開始 自社農園での米麦栽培開始	新型コロナウイルス感染拡大 東京オリンピック延期 米統領選挙でバイデン氏勝利

商品（技術資産）

商品紹介(三種食べ比べ 無洗米真空パック2キロシリーズ)



○夢しずく: 優しい甘さで和食に合う。
○さがびより: 粒がしっかりしていて肉料理に合う。
○こしひかり: 粘りが強くて何の料理にでも合う。
食味にこだわった無洗米。誰が炊いても美味しく炊きあがります。
真空パックにすることで鮮度を保ったまま長期保存が可能です。
ぜひ、三種類食べ比べてみてください。

こだわり（技術資産）

大塚米穀店のこだわりのパッケージ

MEISTER SELECT RICE



子育てママがデザインした、オリジナルパッケージで、キッチンのオシャレ感を演出します。
お洒落なカフェに置いていても映えます。

こだわり（技術資産）

大塚米穀店のこだわりの産地

原材料（減農薬にこだわった安心安全なお米）



富士町（天山の棚田米）



玄海町（上場産コシヒカリ）

佐賀県内の各地区からこだわりのお米を仕入れて
全国に販売しています。

こだわり（技術資産）

大塚米穀店の保有設備

四種類の製造ライン(精米・精麦・玄米)



- ・多品種に対応できるように2つの精米製造ラインを保有しています。
- ・同業他社にはない、精麦ラインを保有しておりもち麦などの特殊な麦の精麦にも対応しています。
- ・健康市場に対応するため玄米食用の玄米選別ラインを導入しました。

スタッフ（人的資産）

大塚米穀店の 店舗販売

日々美味しいお米を販売しています。



毎日美味しいものをお客様に提供すべく、精米したての新鮮なお米を販売しています。

スタッフ（人的資産）

大塚米穀店のスタッフ

スタッフ紹介

販売員は、子育て世代の女性スタッフが活躍しています。
シフトは自由にして皆さんが働きやすい環境を提供しています。

当店自慢の大切なスタッフです。

目視選別、小袋梱包に対応できる技術力



永年の経験で、他社にはできない人の目による
異物の選別を行うことで
より安心安全なお米を提供できています。

新代表（人的資産）

大塚米穀店(大塚乾祐)の保有資格

佐賀県唯一の五つ星お米マイスター



専門知識を活かした商品提案を行っています。

取り組み（組織資産）

大塚米穀店のネット販売

ふるさと納税を中心として全国に佐賀のお米を届けています。



ふるさと納税の返礼品やネットショップからの注文に迅速に対応しています。

取り組み（組織資産）

大塚米穀店の配送サービス

注文当日の精米・発送に対応しています。



注文を受けた当日に精米し新鮮なお米をその日のうちに発送します。

福岡県・佐賀県のお取引先へは、自社で配送することで迅速に対応しています。

ネットワーク（関係資産）

大塚米穀店のネットワーク

地域とのコミュニティ(ふるさと納税:江北町・伊万里市・みやき町)



ネットワーク（関係資産）

大塚米穀店のネットワーク

お菓子のじろうとのコラボ戦略



地元の人気和洋菓子店とコラボして、佐賀産のお米を使ったお菓子を開発中です。

ネットワーク（関係資産）

大塚米穀店のネットワーク

メディアを使った広告宣伝（月刊TOSS）



巻頭特集
地元の方に
もっと県産米を食べてもらいたい
もち麦でおいしいご飯

もち麦って？
大麦の一種で、食物繊維を豊富に含んでいること、その他たくさんの効果の期待が高く注目されています。水に溶けやすい特性をもつ水溶性の食物繊維なので、腸内の収縮を抑えるなどの効果、腸内環境を整え、食後の血糖値上昇を抑えるなど、体にうれしい働きがいっぱいあります。

プチプチと噛みごたえが良く、
食べやすいもち麦。



マスコミとも良好な関係を構築しており、新商品のプレスリリースを行うことで、定期的に取り上げてもらっています。

ネットワーク（関係資産）

大塚米穀店のネットワーク

地域とのコミュニティ・(学習田 JA青年部)



小学生の農業体験を地元JA青年部が実施しており、それに賛同し毎年参加しています。

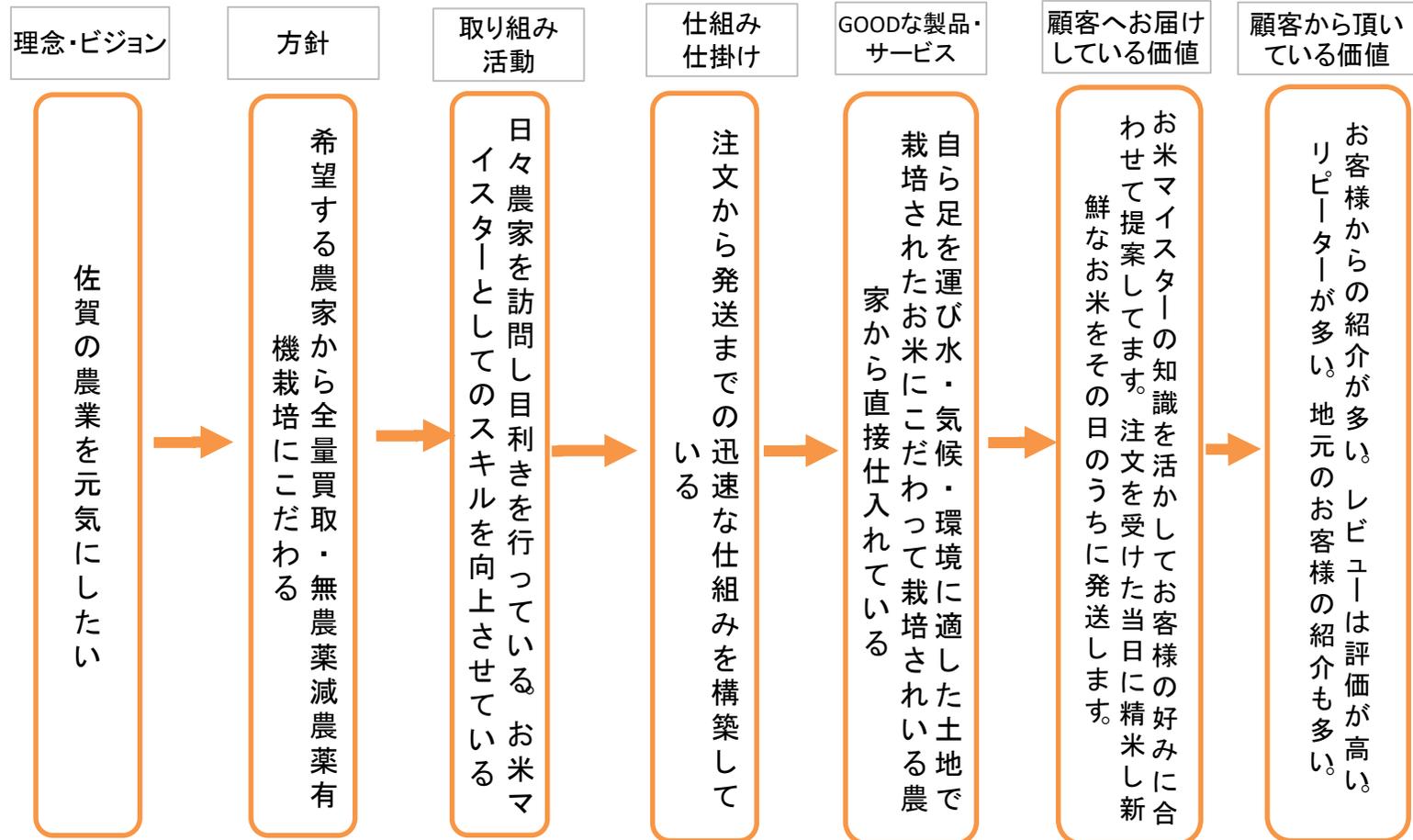
ネットワーク（関係資産）

大塚米穀店のネットワーク

地域とのコミュニティ(子ども食堂 地域の子供たちの食育のための餅つき・みやきテラスマーケット)



現在の価値創造ストーリー

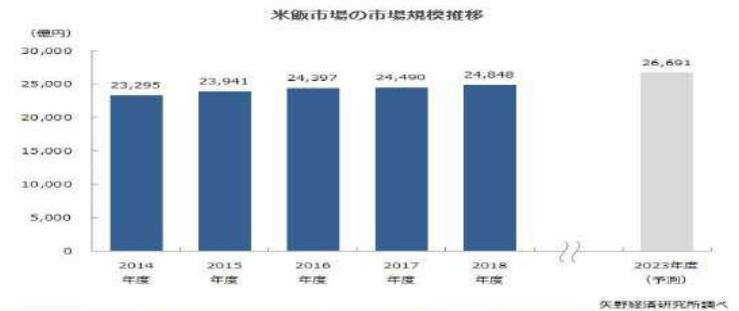


取り巻く環境（外部環境）

大塚米穀店を取り巻く環境（外部環境）

お米の市場動向 米飯市場規模は約2.6兆円

2019年10月の消費税率引上げ時に適用となった軽減税率によるテイクアウト需要ほか、単身・共働き世帯の増加による調理の代替需要の高まりを背景に、米飯市場規模（小売金額ベース）は、2023年度には2兆6,691億円（2018年度比107.4%）に拡大すると予測する。



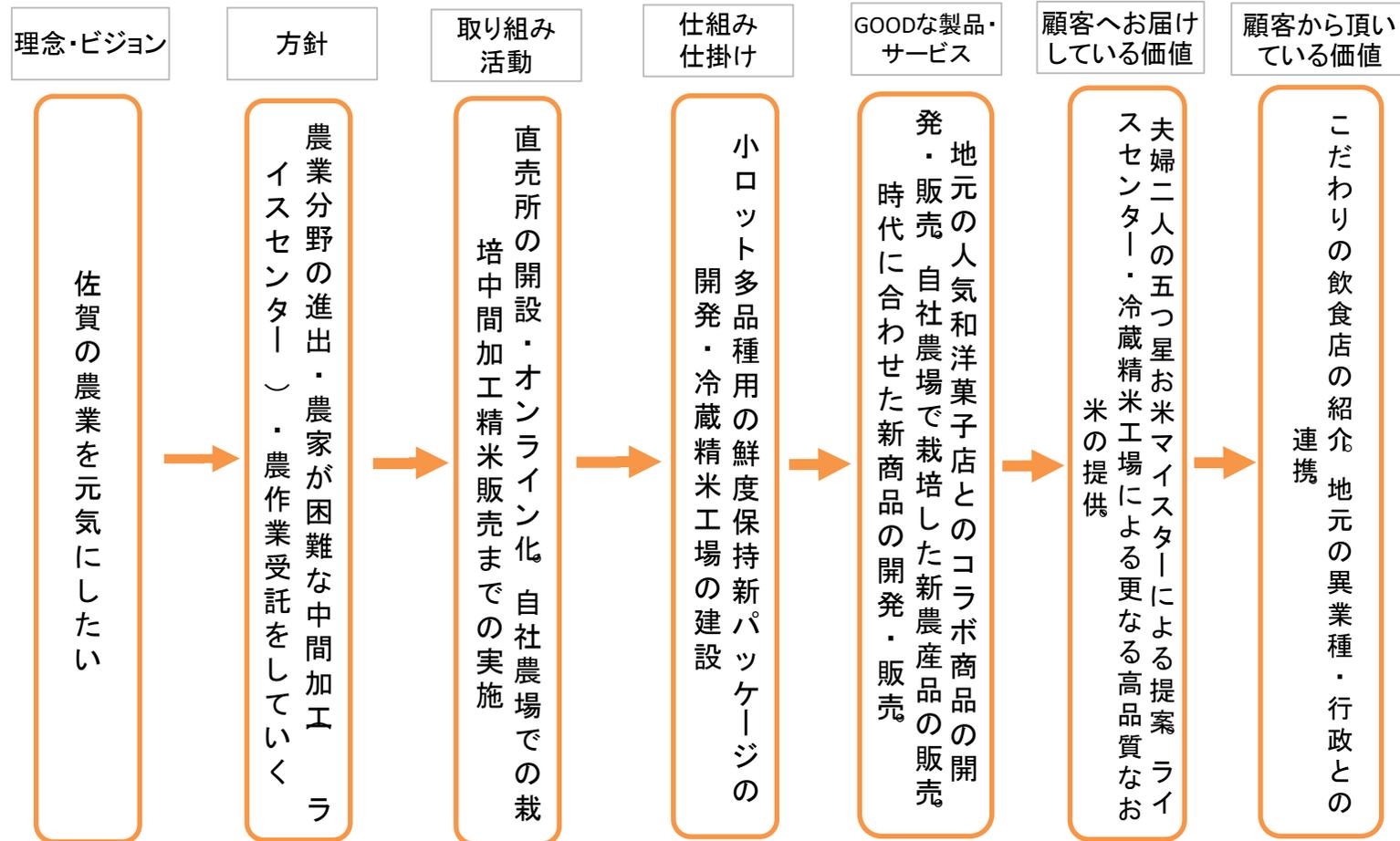
出所: 経済産業省「工業統計」

キーワードは、簡便性・健康志向・美味しいのはあたりまえ

産地間競争によって、どの産地・銘柄でも品質が向上したため、消費者の関心が簡便性と健康志向に移行してきている。いまコメ消費のキーワードは、簡便性と健康志向だといえる。そして安全・安心・美味はあたりまえのこと、当然なこととなっている。手間のかからない無洗米ニーズが高まっていることと、健康志向に応える胚芽米・巨大胚芽米、発芽玄米とか、新形質米への関心が高くなっている。

出所: 農業協同組合新聞（社団法人農協協会）

将来の価値創造ストーリー



将来ビジョン

将来ビジョン(今後の取組内容)

今後、1年以内に事業承継を行い、時代の変化に対応した新しい形態のお米屋を目指します。
 そのためには、市場のニーズに応え健康志向にマッチした新商品の開発を行います。
 佐賀県内の農家さんと一緒に発展していきたいです。

	取り組み内容	具体的な取り組み	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後
1	事業承継	法人化	→				
2	新生産設備の導入	冷蔵精米工場 ライスセンター	→	→			
3	新商品開発	小ロット多品種用の鮮度保持 新パッケージ開発 地元人気菓子店とのコラボ開発	→	→	→		
4	新販路の開拓	直売所の開設 直売所のオンライン化	→	→	→		
5	農業基盤の確立	自社農場での栽培、収穫、中間加工、精米販売までの一貫生産体制の確立	→	→	→	→	→

知的資産経営報告書について

知的資産経営報告書について

【知的資産とは】

「知的資産」とは、従来のバランスシートに記載されている資産以外の無形の資産であり、企業における競争力の源泉である人材、技術、技能、知的財産（特許・ブランドなど）、組織力、経営理念、顧客とのネットワークなど、財務諸表には表れてこない、目に見えにくい経営資源の総称を意味します。

「知的資産経営報告書」とは、目に見えにくい経営資源、すなわち非財務情報を、債権者、株主、顧客、従業員といったステークホルダー（利害関係者）に対し、「知的資産」を活用した企業価値向上に向けた活動（価値創造戦略）として目に見える形で分かりやすく伝え、企業の将来性に関する認識の共有化を図ることを目的に作成する書類です。

経済産業省から平成17年10月に「知的資産経営の開示ガイドライン」が公表されており、本報告書は原則としてこれに準拠して作成しております。

【知的資産経営報告書とは】

本知的資産経営報告書に掲載しました将来の経営戦略及び事業計画並びに附帯する事業見込みなどは、すべて現在入手可能な情報をもとに、当社の判断にて記載しております。

そのため、将来に亘り当社を取り巻く経営環境（内部環境及び外部環境）の変化によって、これらの記載内容などを変更すべき必要が生じることもあり、その際には、本報告書の内容が将来実施又は実現する内容と異なる可能性もあります。よって、本報告書に掲載した内容や数値などを、当社が将来に亘って保証するものではないことを、ご了承願います。

【作成支援専門家・支援機関】

本知的資産経営報告書に記載それら内容の客観性を保つために、以下の専門家と支援機関の支援を得て作成しました。

工藤 芳純（中小企業診断士 佐賀県中小企業診断協会）

富永 浩司（佐賀銀行北茂安支店） 塚原 正幸・都合 義秀（みやき町商工会）